

平成 26 年度 教育学会報告

平成 26 年度 教育学会・学会セミナー

平成 26 年度は、秋季と春季の 2 回の教育学会ならびに 2 回の学会セミナーを以下のように実施いたしました。

第 70 回教育学会では、木下晴弘氏（株式会社アビリティトレーニング代表取締役）をお招きして、『子どもたちの魂を揺さぶる本気教育 ～子どもたちの人生と向き合うために知っておきたい 5 つの法則～』という題でご講演いただきました。木下先生をお招きするにあたり、本学会学生委員が企画から関わり、当日も積極的に司会等の役割を担ってくれました。木下先生は、16 年間の塾講師を経験され、そこでの同僚と生徒・保護者を通して気づいた教育の本質と人としての本質的あり方について様々な企業や教育機関で講演されています。「授業は心」「会社を感動でデザインする」といった先生のモットーは、感動による“パラダイムシフト”ともいえる現象を日本中で巻き起こしています。150 名を超える参加者には、木下先生の言葉を一言一句聞き逃すまいと熱心に聞き入る人、レジュメに必死でペンを走らせる人なども多く、いつにも増して会場は熱気に包まれました。講演後のアンケートには、「自分の中のわだかまり、もやもやがスッと無くなった気がします。自分の先生としてのあり方を今一度考えてみようと思います」（2 回生）「他人とも自分とも向き合えるこの仕事（教員）に改めて魅力を感じました」（3 回生）「自分自身が人に誇れる人生を送っていないし、教師には向いていないと思い、企業などの就職を考えていましたが、もう一度考え直したいと思います」（3 回生）など、教員という職業に改めて魅力や誇りを感じたといった内容が多数寄せられました。また、「人生が変わった」「今日という日を一生忘れない」など、教育観のみならず人生観まで変わったという感想が相当数あり、感動には人を動かすパワーがあるということ強く感じさせてくださいました。

第 71 回では、第一部・第二部あわせて学生による 10 件の研究・実技発表が行われ、その合間に行われた音楽の時間『いつもサククス！ ジョイフルコンサート』では、スペシャルゲストのトゥジュール・サクソフォン・クアルテットの皆さんに演奏いただきました。学生会員によるパワーポイントを用いた研究発表だけでなく、劇上演や会場を巻き込むダンス発表、トーンチャイムやピアノ・吹奏楽器による演奏も行われ、発表者と聴衆が一体となることができました。

教育学会

第 70 回 2014 年 11 月 19 日（水）カトリアホール

演題：『子どもたちの魂を揺さぶる本気教育

～子どもたちの人生と向き合うため知っておきたい 5 つの法則～』

講師：木下晴弘 氏（株式会社アビリティトレーニング代表取締役）

第 71 回 2015 年 2 月 5 日（木）カトリアホール

第一部 研究発表

1. 「韓国の幼児教育から学ぶ子育て支援について」
稲澤千遥・西宮文香・淵岡紗希・三木愛理
2. 「緘黙を理解してもらうために」
熊代菜穂子
3. 「幼稚園児との実践交流授業 ～サーキットあそびの一考察～」
福永嵩士・原山裕梨・梁谷恵美
4. 「低学年児童の探索行動の評価指標としての『発達の姿』に関する基礎研究
横畠睦・細川里穂
5. 「幼児の探索行動の評価指標としての『発達の姿』に関する基礎研究」
川口眞実・鈴木麗華

♪ 音楽の時間 ♪

『いつもサククス！ ジョイフルコンサート』

トウジュール・サクソフォン・クアルテット

第二部 研究・実技発表

1. 「うんとこしょ どっこいしょ」(劇遊び)
秋田英俊・天野加奈・伊藤美沙希・内水優奈・宇都野楓・岡田紗耶・川東竜也・
國木沙也芳・庄司涼花・高田美幸・津代真衣・富江友莉・名越彩乃・林由佳・堀切綾乃
2. 「チャレンジキッズ大運動会 ～富田林市の親子体操事例報告～」
宇野龍大
3. 「スマイルシッププログラム ～笑顔を育む教育プログラム～」
三木愛理
4. 「保育者を笑顔にするリズム体操創作と実践 保育者の身体的苦痛・ストレスに関する一考察より」
藤井絢子・大久保堅太・川中優希・熊代菜穂子・英幸子・原山裕梨・福盛麻帆・淵岡紗希・
松尾有見子・三木愛理・藪野安紀子
5. 「ピアノとトーンチャイムによる合奏」
有馬夕理・岩見佳奈・田端唯・中筋茉彩・廣畑なつみ・船木佑里・丸尾佳奈・山本萌子・
横山佳穂・吉川望

学会セミナー

本年度は、会員から要望があったセミナーを含め計2回の学会セミナーを開催いたしました。第1回では、『標的の村』の上映会を実施しました。この映画は、日本のアメリカ軍基地・専用施設が密集する沖縄で、オスプレイ着陸帯建設に反対する地元の人々の姿を映したドキュメンタリーです。本学会学生委員が「私たちは日本で起きていることでも知らないことが多く、いつの間にか物事が進んでいるということにさえ気付いておらず、様々な情報を知る(得る)ということから始め、その内容について自分の頭で考える」機会を作りたいと考え、この企画を実施してくれました。参加者のアンケート結果から、事実を

認識し考えるだけでなく社会に関心をもつ良い機会になったことが伺えました。第2回では韓国から Okjong Ji 教授を招き、韓国での「持続可能な開発のための教育（ESD）」についてお話しいただきました。Ji 教授のご専門が幼児教育ということもあり、保育士や教員を目指している学生が多数参加し、韓国の幼児教育制度や幼児期からの ESD の取り組み等の多様な内容が写真や動画を用いて紹介されました。保育者や教員を目指す者としてたいへん役に立ったとの感想が多く聞かれました。

開催名	日時	テーマ・内容	講師・発表者
第1回 学会セミナー	2014年 10月15日（水）	映画『標的の村』	前田直也氏（4回生）司会進行
第2回 学会セミナー	2014年 10月22日（水）	<i>Early Childhood Education for Sustainability in Korea—Green Growth Education for 3-5 year olds as practical way for ESD in Korea</i>	Okjong Ji 氏 (Korea National University of Transportation)

平成26年度 教育学会運営状況

◇学会委員

- 学生委員：（4回生）市村恭子、前田直也、三木愛理、大谷将史、大原詩艶、奥田拓努
（3回生）名越彩乃、西尾真由子、岡田翼、櫛辺悠介、実川祐輝、林優之、山本愛実
（2回生）生田恵理、佐々木紅実、岡村優努、中山宗治、野本直樹、小野萌夏、指谷摩弥、野々内はるひ
（1回生）石原織衣、磯秀人、朝日らな、岡田美穂
- 幹事：溝口健司、村田透、地下まゆみ

◇活動

- 4月 学会委員会
5月 学会委員会・教育学会総会
6月 学会費徴収
7月 学会委員会
9月 学会委員会
10月 第1回学会セミナー・第2回学会セミナー
11月 第70回教育学会
1月 学会委員会
2月 学会委員会・第71回教育学会